

【四月の言葉（令和六年）】

”不思議なご縁”で

この世に生まれてきた私たち

「なぜこの世に生まれたのか？」私たちは気づいたら、この世にこの時代に、人間として”この私”として生まれていました。不思議なご縁としか言いようがありません。この私として生き抜くしかないのです。「なぜ死ぬのか？」生まれたからです。生まれたから死ぬ。生まれたから死ぬのです。「なぜ生きているのか？」いま生きる縁があるからです。今たくさんのいのちに生かされて生きています。生きています。生きています。死に向かつて生きていくのではなく、”今”をもらって生きていくのです。「死んだらどこに行くのか？」懐かしい人たちが待っています。おられる仏の世界（浄土）に私たちも生まれていくのです。

「我にまかせよ、必ず救う、決して見捨てない」と、呼び続
けてくださっている仏様に、自分の計らいを捨ててお任せしま
しょう。

不思議なご縁でこの世に生まれてきた私たち。「この世に生
まれて良かった。いい人生だった」と、感謝の思いで自分の人
生を終わりたいものです。